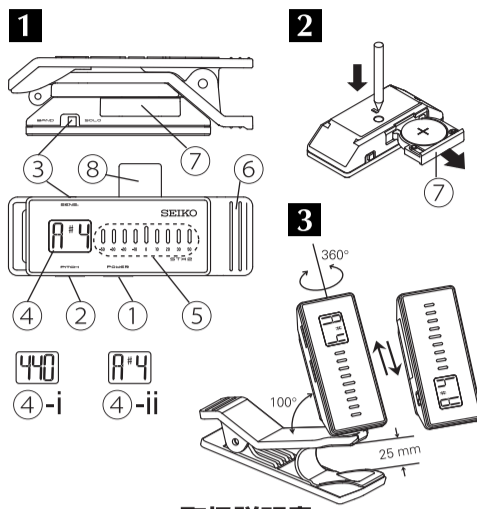


SEIKO CHROMATIC TUNER STX2



取扱説明書

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を表示しています。その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例

	この絵表示はしてはけない「禁止」を告げる内容です。		この絵表示は必ず実行していただく「強制」であることを告げる内容です。
--	---------------------------	--	------------------------------------

— 以下の指示を必ず守ってください。 —

	警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。		
	この機器を分解・修理・改造しない。故障・ショートの原因になります。		電池を火の中に入れてはいけません。破裂・発熱・発火の恐れがあります。
	水滴のついた手で、スイッチ操作をしない。ショート・感電の恐れがあります。		
	注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。		
	電池は を正しく装着する。故障の原因になります。		電池は長時間使用しないときは外す。漏液等が故障の原因になります。
	スイッチや本体に無理な力を加えたり、落としたり、強くぶつけたりしない。故障・けがの原因になります。		お手入れにはシンナー・アルコール類は使用しない。故障の原因になります。
	次のような場所での使用や保存はしない。故障の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">・ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）・ 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所・ ホコリの多い場所・ 振動の多い場所		

本製品は楽器の振動を拾ってチューニングする、振動センサー入力専用チューナーです。初めてご使用になるときは、⑧ 絶縁シートをゆっくりと引き抜いて電池を接続してからお使いください。なお、付属の電池はモニター用ですので、寿命が短い場合があります。

各部の名称

- ① パワースイッチ
- ② ピッチスイッチ
- ③ 感度スイッチ
- ④ 液晶ディスプレイ
- ⑤ チューニングガイドランプ
- ⑥ クリップ
- ⑦ 電池トレイ
- ⑧ 絶縁シート

④-i) ピッチ表示画面 ④-ii) 音名とオクターブ表示画面

チューニングのしかた

- クリップを楽器に取り付け、見やすい角度に調整します。
※楽器への取り付け・取り外し、向き調整などは丁寧に行ってください。無理な力を加えると破損する恐れがあります。可動範囲は をご参照ください。チューナー本体をクリップから取り外し、見やすい向きに変えて取り付けることができます。
- 電源を入れ、ピッチスイッチを押して基準ピッチを設定します。長押しすると早送りします。
- 楽器を単音で鳴らします。
音（振動）を感知すると、液晶ディスプレイには鳴らした音に一番近い音名とオクターブが表示され、チューニングガイドランプではその音名に対して高いか低いかが表示されます。
- 楽器をチューニングして目的の音名に合うように調整します。チューニングが合う（±3セント以内になる）とチューニングガイドランプの中央の緑LED（0セント）が点灯します。

その他の機能

- 感度コントロール機能：チューニングするシーンに応じて、感度を切り替えることができます。
ソロモード（SOLO）は、静かな場所でチューニングするのに適しています。
バンドモード（BAND）は、周りの音が騒々しい場所でのチューニングに適しています。
- バックライト：音の入力やピッチスイッチ操作があると自動的に点灯し、しばらく音入力やピッチスイッチ操作がなかった場合は段階的に輝度が低くなります。
- オートパワーオフ機能：音の入力やピッチスイッチ操作が5分以上なかった場合、緑LEDが点滅し、更に15分後に自動的に電源がオフになります。
- メモリーバックアップ機能：設定した基準ピッチは、電源を切っても保存されます。ただし、電池を取り外してしばらく置きますと初期状態（440Hz）にリセットされます。

電池交換の方法

電池が消耗してきますと液晶ディスプレイやチューニングガイドランプが暗くなります。このような場合は速やかに電池交換を行ってください。

- 電源をオフにします。
 - チューナー本体をクリップから外します。
 - チューナー本体の裏側にある電池取り外しノブを細い棒の先で押しながら、電池トレイを引き出します。
 - 消耗した電池を取り出し、電池ボックスの極性表示と同じ向きで新しい電池をセットして電池トレイをチューナー本体に押し込みます。
 - 電源スイッチを数回押しして正常に動作していることを確認します。
- ※必ず指定のリチウム電池（CR2032）をご使用ください。
※古い電池は各自自治体の指示にしたがって適切に処理してください。
※長期間ご使用にならない場合は電池を本機より抜き取った状態で保管してください。

注意事項

- 本機の電源が入っているとチューニングを行っていない場合でも周囲の音やハムノイズの影響でノイズを拾い、チューニングの時のような表示をする場合がありますが故障ではありません。
- チューニングしにくい場合は、クリップ取り付け位置を変えるなどしてチューニングしてください。
- チューニング範囲内の音であっても倍音成分の多い楽器や減衰の早い楽器は正しくチューニングができない場合があります。
- **本機を使わないときはクリップを楽器から必ず外しておいてください。**長時間取り付けたままにすると跡が残ったり、色移りが起きる場合があります。
- 可動範囲を超えるような使い方、可動部分の過剰な操作、無理な力を加える等は故障の原因となります。 をご参照下さい。

製品仕様

モード	： オートクロマティック
調律範囲	： A0~C8
調律精度	： ±1セント
基準ピッチ	： A4=415Hz、435Hz ~ 446Hz
付加機能	： 感度コントロール、バックライト、オートパワーオフ、メモリーバックアップ
入力方法	： 振動センサー
電源	： リチウム電池（CR2032）（3V）
寸法・重量	： 83.7（W）× 26.1（H）× 26.0（D）mm（クリップ部含む）・ 50g（電池含む）
クリップ最大開口寸法	： 25mm
付属品	： 取扱説明書、リチウム電池 CR2032x1（機能確認用）

※仕様および外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。